

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202
古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
社会福祉法人 黒松内つくし園
泊村老人ホーム むつみ荘
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊
編集発行 むつみ荘広報委員会

春の訪れに心躍る

4月12日、恒例となっている施設周辺に自生している山菜を採りに行きました。シロを採るのが初めての



利用者や、山菜採りが好きで毎年楽しみにされている利用者もおり、「入居前はいろいろな山菜を採りに出かけたんだよ〜」と話をしながら

楽しそうに作業されていました。収穫したシロは、養護と特養の3階ユニットに持ち込み利用者がゴミ取りをしてそれぞれ調理し、春の訪れを感じながらユニットで食べました。



面会等についてのお願い

10月1日より御家族のみにご予約をお願い致します。来荘される方はマスクの着用も引き続きよろしくお願いいたします。御家族の皆様には何かと御不便をおかけしておりますがご理解ご協力を宜しくお願い致します。

感染症拡大防止にご協力ください



避難道路ドライブ



利用者から、「避難道路を見たい」と希望があり、4月5日と12日にドライブに行きました。むつみ荘近くの道から避難道路に入り、宮丘トンネルを抜けた先で車を停めて外に降りると「あー気持ちいいね！気分転換になった」と話されていました。



春の交通安全週間

春の全国交通安全運動実施期間中の4月5日、交通安全パレードが行われ、むつみ荘に、岩内警察署、泊村長が立ち寄り交通安全についてのお話しをして

頂きました。また、4月8日～4月10日の3日間、茅沼入口付近でむつみ荘職員も街頭啓発運動に参加しました。朝の通勤通学時間帯に、交通安全の手旗を掲げ、通行する車輛へ交通安全の啓発活動を行いました。



よろしくお願ひ致します

4月に採用となりました管理栄養士をご紹介します。よろしくお願ひ致します。

1. 自己紹介



4月よりむつみ荘の栄養士に着任しました浅地（あさじ）です。魚を釣って捌くことが好きなので、海のあるところに来ることができて嬉しいです。1日でも早く慣れて、利用者様の生活のサポートをしていきたいです。

2. むつみ荘の印象を教えてください

建物がきれいで、各ユニット温かい雰囲気があるなと思いました。また山菜ごはんや三平汁など季節や郷土を感じられるメニューが豊富だと思いました。

3. これからやってみたいことはありますか？

利用者様の「〇〇が食べたい」「〇〇をしたい」という言葉に耳を傾けて、少しでも実現できればなと思います。

4. 楽しみにしていることはありますか？

お寿司やそば打ちのイベントを企画して、みんなで美味しいものを食べるのが楽しみです。



夜間想定火災避難訓練

3月29日、養護ゆらりユニットのキッチンから出火したと想定した、火災避難訓練が行われました。非常階段を使用して利用者と一緒に避難しました。



引っ越しました。

4月より、事務室と相談員の配置換えを行いました。より御家族等とのコミュニケーションをとりやすくするため、受付へ生活相談員・介護支援専門員・機能訓練指導員・管理栄養士を配置しました。以前の相談員室へは事務員が異動しています。いつでもご気軽にお声かけ下さい。



入居状況



【特養】

2024.4.27

市町村	入居	市町村	入居
泊村	22名	平取町	1名
岩内町	16名	黒松内町	1名
共和町	12名	伊達市	1名
寿都町	1名	神恵内村	1名
余市町	2名	合計	57名

【養護】

2024.4.27

市町村	入居	短期
泊村	22名	10名
共和町	5名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
倶知安町	1名	
合計	30名	10名

ショート	2名
合計	2名

※入居定員数60名
(ショートは空床利用)

入居定員数30名、短期10名



むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。

施設長雑感

桜の開花宣言が各地でされる中、本格的な春の到来が実感できる穏やかな日々が続いております。また、本施設に植えられている桜の開花も間近だと思われ、今から心待ちにしております。さて、先月から本施設では「地域貢献」の一環といたしまして、「配食サービス」を実施させていただいております。平日のみではありますが、本施設で調理したお食事（夕食）を、村内約70世帯の方にお届けしております。本施設といたしましては、サービス利用者様との触れ合いを大切にし、声かけをさせていただきながら、実施していく所存でございますので、今後ともよ

ろしくお願ひいたします。なお、今後、気温が高くなる日が多くなりますことから、食中毒を予防する観点から、速やかに召し上がっていただきますよう、併せて、お願ひいたします。本施設では、引き続き、食中毒や感染症の予防対策を徹底しながら、地域の皆様と本施設の利用者様との面会やボランティアの方々の受入、施設行事へのご参加等、地域の皆様との交流を早期に再開できますよう、鋭意検討しているところです。利用者様及びご家族の皆様をはじめ、地域の関係者の皆様におかれましては、引き続き、ご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

施設長
高橋 英俊

